



機能の概要

SAP Ariba Contracts と SAP Fieldglass との統合 (SC16976)

一般提供予定: 2023 年 8 月

SAP Ariba Contracts と SAP Fieldglass との統合

説明

- SAP Ariba Contracts または SAP Strategic Sourcing Suite をパッケージ統合されたソリューションで使用しているバイヤーは、SAP Ariba Contracts インスタンスを SAP Fieldglass と統合し、サービス購買プロセスを管理することができます。SAP Fieldglass によって、バイヤーは外部のサービスプロバイダまたはサプライヤを見つけて接続し、臨時要員やコンサルティング、マーケティングなどのサービスを購入手続き管理するよう関係を構築することができます。
- これらのサービスは、作業明細書 (SOW) に基づくモデルを中心にしており、このモデルでバイヤーは、規定された期間内でプロジェクトを完了するようサービスプロバイダとサービス契約を締結できます。

メリット

- SAP Ariba Contracts と SAP Fieldglass の Open API に基づく統合により、Web サービスを使用して既存の方法に改善がもたらされます。主なメリットは以下のとおりです。
- **プロセス最適化:** 標準フィールドを使用して SAP Fieldglass と統合される契約を指定できるようにします。
- **円滑なナビゲーション:** ディープリンクを介して Ariba 契約ワークスペースから Fieldglass SOW にナビゲートします。
- **データの一貫性を確保:** SAP Ariba Contracts と SAP Fieldglass 間の堅牢で安全なデータ転送により実現します。
- **追加機能:** SAP Ariba で作成された本契約ドキュメントを SAP Fieldglass に転送します。
- **支出を追跡:** Fieldglass で SAP Ariba Contracts の契約に照らし合わせます。

ユーザー

- 契約マネージャ/外部人材バイヤー
- 業務バイヤーまたは外部人材

イネーブルメントモデル

- お客様が設定

対象ソリューション:

- SAP Ariba Contracts
- SAP Fieldglass
- SAP Strategic Sourcing Suite
- SAP Source-to-Contract Suite
- SAP Ariba Procurement ソリューション

前提条件

管理者が、以下の ICM パラメータを有効化する必要があります。

- SAP Fieldglass との SAP Ariba Contracts 統合を有効化する (ID: Application.ACM.FieldglassIntegration)
- 外部システムとの SAP Ariba Contracts 統合を有効化する (ID: Application.ACM.IntendedIntegrateToSystem)

前提条件

統合プロセスを開始する前に、SAP Ariba Contracts で以下の前提条件を満たす必要があります。

- SAP Ariba Contracts または SAP Ariba Strategic Sourcing Suite の有効なライセンスを持っている必要があります。
- SAP Fieldglass の有効なライセンスを持っている必要があります。
- SAP Source-to-Contract Suite の有効なライセンスを持っている必要があります。
- [連結支出] 機能を有効化しておく必要があります。
- SAP Procurement ソリューションと SAP Fieldglass を統合しておく必要があります。詳細については、「SAP Fieldglass と SAP Ariba Procurement ソリューションとの統合: 前提条件」を参照してください。
- ユーザープロファイルを設定します。ユーザープロファイルの作成と設定については、「ユーザーの追加」を参照してください。
- SAP Fieldglass にアクセスするには、契約オーナー (第 1 オーナー) であるか、契約オーナーによって権限が付与されたユーザー (第 2 オーナー) である必要があります。
- 商品分類コードを定義して、サプライヤ組織に関連付けます。商品分類コードの詳細については、「商品分類コードの管理」を参照してください。
- SAP Fieldglass で、SAP Ariba Contracts の契約ワークスペースを作成できるようにするには、SAP Ariba Contracts に単一の契約ワークスペーステンプレートを作成し、そのテンプレートを SAP Fieldglass に複製する必要があります。
- SAP Fieldglass には、SAP Ariba Contracts で作成したテンプレートの ID が保存されます。このテンプレートに何らかの変更が加えられると、新しいテンプレート ID が生成されるので、SAP Fieldglass で更新される必要があります。
- SAP Fieldglass と SAP Ariba Contracts 間の通信を可能にする以下の SAP Ariba APIs が実装されていることを確認してください。次の API は SAP Developer Portal で入手できます: Project Document Management API、Contract Workspace Management APIs、Contract Compliance API

制限 - 1

以下の制限は、SAP Ariba Contracts と SAP Fieldglass を統合した場合に適用されます。
バイヤーが SAP Ariba Contracts で作業する場合:

- 種類が [購買] の契約ワークスペースを作成して SAP Fieldglass を統合することのみ可能です。
- 契約品目ドキュメント (CLID) に対して次世代 UI がサポートされるようにサイトを設定しないでください。
- 既存の契約ワークスペースを設定して、SAP Fieldglass を統合することができます。ただし、旧バージョンの契約ワークスペースがある場合は、その契約ワークスペースが公開されたときに SAP Fieldglass と同期されません。現バージョンおよび後続バージョンの契約ワークスペースのみが同期されます。
- [統合対象] フィールドを設定して、契約ワークスペースを SAP Fieldglass と統合するように設定した後は、後続バージョンの契約ワークスペースで値を変更またはリセットしないでください。変更やリセットを行うと、SAP Ariba Contracts の契約ワークスペースと SAP Fieldglass の該当する SOW リクエスト間の通信が切断され、SAP Fieldglass のスケジュール済みジョブにより、データを同期するための契約ワークスペースの詳細がフェッチされません。
- 契約ワークスペースを作成して SAP Fieldglass を統合する際、[自動更新] または [無期限] の種類を選択しないでください。
- 契約ワークスペースに価格設定条件を追加しないでください。
- 契約ワークスペースの契約条件ドキュメントに、階層サービス明細を追加しないでください。
- 契約ワークスペースには、登録済みサプライヤのみを追加する必要があります。
- (パッケージ統合された顧客に適用) 購入申請および注文書を作成するタスクが、契約コンプライアンス (ACC) ではなく SAP Fieldglass を介して開始されるようにする必要があります。
- データの同期をシームレスにするために、ソースシステムからターゲットシステムに更新が行われるようにする必要があります。

制限 - 2

- 改訂を行った後に契約ワークスペースを公開すると、SAP Fieldglass は以下のようなフィールド固有の更新のみ受け取ります。

バイヤーの参照	単位
作成者のユーザー名	名前
外部の SOW ID	外部明細の順序
Ariba CID	通貨
超えてはいけない金額	バイヤーの契約 ID
最大予算	分類コード
最大単位	コストセンタコード
名前	ビジネスユニットコード
説明	制約の種類
オーナーのユーザー名	サイトコード
レート	総勘定元帳の科目

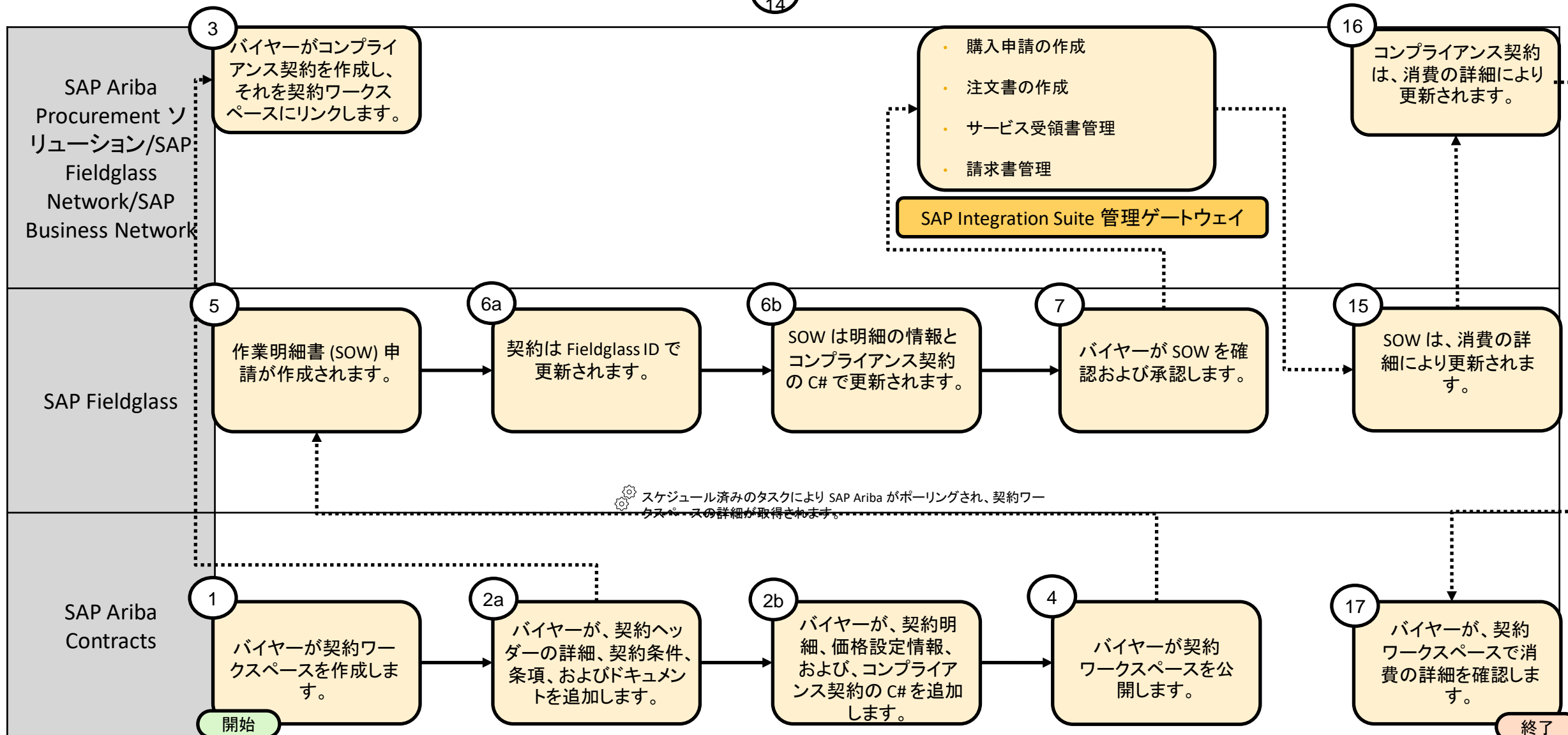
- 契約タイトルなどフィールドに対する更新を含むその他すべての更新は、同期されません。

機能の詳細

- SAP Ariba Contracts で単独の契約を作成することができます。
- SAP Ariba Contracts で作成された基本契約および下位契約を SAP Fieldglass で作成することができます。
- SAP Ariba Contracts で基本契約および下位契約を作成することができます。
- ヒント:
 - 必要なタスクは SAP Fieldglass で管理されるため、テンプレートにはタスクを含めないでください。
 - SAP Fieldglass には、SAP Ariba Contracts で作成したテンプレートの ID が保存されます。このテンプレートに何らかの変更が加えられると、新しいテンプレート ID が生成されるので、SAP Fieldglass で更新される必要があります。

プロセスフロー

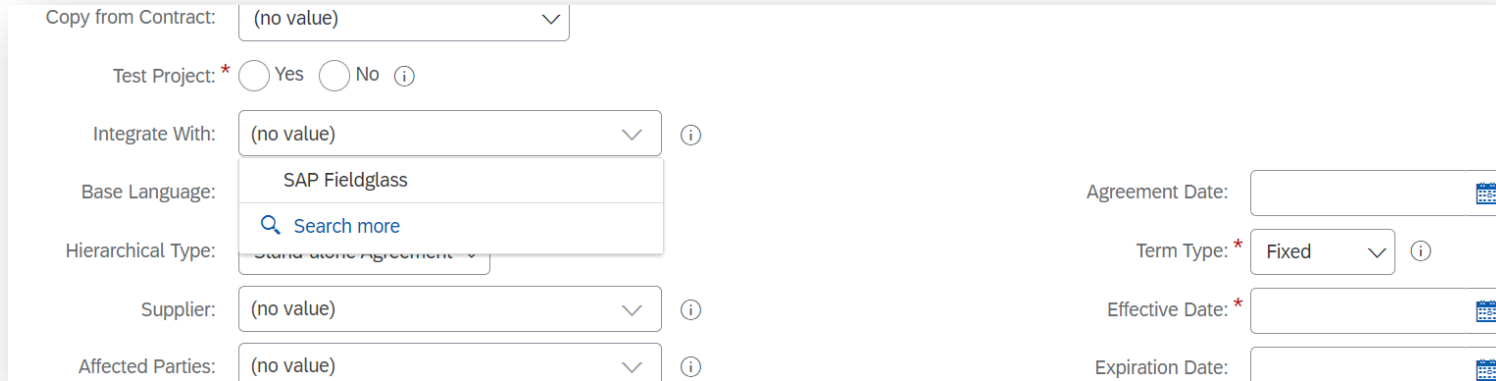
8-14



このプロセスフロー図の主な手順のスクリーンショットは、以降の3つのスライドに記載されています。

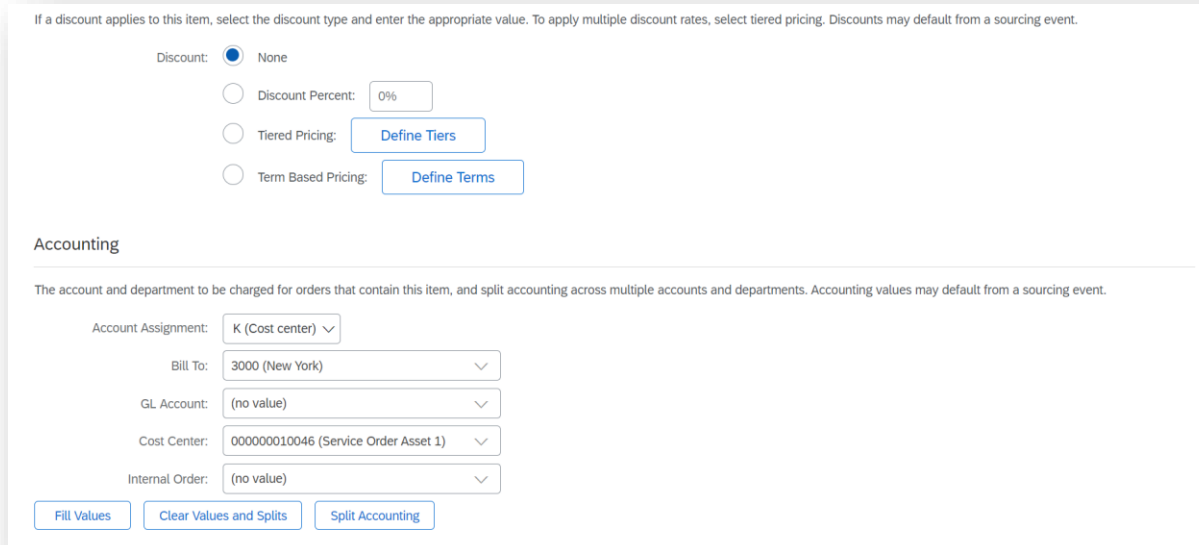
スクリーンショット - 1

手順 1: ACW の追加フィールドにより、ユーザーはシステムに対して、SOW の新しい契約を作成した場合に統合するように指示することができます。



This screenshot shows a SAP form for creating a new SOW (Statement of Work). The form is divided into two columns. The left column contains several dropdown menus and radio buttons: 'Copy from Contract' (no value), 'Test Project' (Yes/No), 'Integrate With' (no value), 'Base Language' (SAP Fieldglass), 'Hierarchical Type' (Standard Agreement), 'Supplier' (no value), and 'Affected Parties' (no value). The right column contains date pickers and a dropdown: 'Agreement Date', 'Term Type' (Fixed), 'Effective Date', and 'Expiration Date'. Information icons are present next to several fields.

手順 3: コンプライアンス契約を作成します。



This screenshot shows a SAP form for creating a compliance contract. It includes a section for 'Discount' with radio buttons for 'None', 'Discount Percent' (0%), 'Tiered Pricing' (Define Tiers), and 'Term Based Pricing' (Define Terms). Below this is an 'Accounting' section with a heading and a sub-heading: 'The account and department to be charged for orders that contain this item, and split accounting across multiple accounts and departments. Accounting values may default from a sourcing event.' This section contains several dropdown menus: 'Account Assignment' (K (Cost center)), 'Bill To' (3000 (New York)), 'GL Account' (no value), 'Cost Center' (00000010046 (Service Order Asset 1)), and 'Internal Order' (no value). At the bottom, there are three buttons: 'Fill Values', 'Clear Values and Splits', and 'Split Accounting'.

スクリーンショット - 2

手順 5: SAP Fieldglass で事前設定されたスケジュール済みジョブにより、定期的に SAP Ariba Contracts がポーリングされて公開された契約ワークスペースの詳細がフェッチされ、作業明細書 (SOW) 申請が作成されます。

The screenshot shows the SAP Fieldglass interface in QA Mode. The main content area displays a Service Request for ID 'ss fg 29052023 01'. The status is 'Response Pending Approval' and the next step is 'Need to approve'. The Statement of Work ID is 'ARBTQ00001305' and the period is '05/29/2023 to 06/30/2023'. The supplier is 'SW Solutions(SWSN)'. There are buttons for 'Approve', 'Reject', and 'Actions'. The interface also shows a progress indicator and a search bar.

手順 6a: 契約は Fieldglass ID で更新されます。

The screenshot shows the details of a Service Request. The Affected Parties are 'Automation Test Inc NwcyH...' with a 'View more' link. The Agreement Date is blank, and the Process Status is 'i'. The Integrate With field is 'SAP Fieldglass i'. Below this, there is a table for Integrated Systems:

System Name ↑	Type	External ID	Status
SAP Fieldglass	Agreement	ARBTQ00001309	Submitted

手順 8: サービスリクエストが作成されます。

The screenshot shows the SAP Fieldglass interface in QA Mode. The main content area displays a Service Request for ID 'Service Request 062101'. The status is 'Response Rejected' and the next step is 'Buyer can resubmit'. The Statement of Work ID is 'ARBTQ00001326' and the period is '2023-06-05 to 2023-07-31'. The buyer is 'Ariba Test 2'. There are buttons for 'Details', 'Activity Items', 'Characteristics', and 'Related'. The interface also shows a search bar and a progress indicator.

手順 8: 購入申請が Ariba Buying and Invoicing に反映されます。

The screenshot shows the SAP Fieldglass interface in QA Mode. The main content area displays a Purchase Request for ID 'PR957 - Test_1373_002'. The status is 'Submitted'. There are buttons for 'Copy', 'Withdraw', 'Edit', and 'Print'. Below this, there is a table for Cart Summary:

Item	Amount
JCN Technologie... (1)	\$20,000.0000 USD
Taxes	\$1,200.0000 USD
Total (2 Items)	\$21,200.0000 USD

スクリーンショット - 3

手順 16: コンプライアンス契約は、消費の詳細により更新されます。

Contract Workspace (Procurement)

Overview Documents Tasks Team Message Board History **Spend**

Summary

Contract Amount: \$3,000.00 USD Contract Max: \$0.00 USD Spend: \$259.60 USD [Details](#) Total Spend: \$259.60 USD [Details](#)

The table is limited to displaying 100 lines. To see more information, search for Order, Receipt, or Invoice in your SAP Ariba Procurement solution.

▼ [Transactions against Contract](#) ⓘ

Orders against Contract

Unique Name ↓	Name	Status	Total Cost	Supplier	Approved Date
C564-R3	PR from Acc 2	Received	\$63.60 USD	p2p_fg_Supplier	Wed, 17 May, 2023
C564-R2	PR from ACC	Ordered	\$106.00 USD	p2p_fg_Supplier	Tue, 16 May, 2023
C564-R1	ss fg 08052023 01	Serviced	\$90.00 USD	p2p fg Supplier	Thu, 11 May, 2023

ユーザーの事例

1. バイヤーが SAP Ariba Contracts で契約ワークスペース (購買) を作成し、それを SAP Fieldglass と統合するように設定します。
2. 完全な詳細
 - a. バイヤーが契約条件を作成し、契約ワークスペースをコンプライアンス契約にリンクします。
 - b. バイヤーが、契約ヘッダーの詳細、条項、価格設定情報、明細、およびその他の契約情報を SAP Ariba Contracts の契約ワークスペースに追加します。
3. バイヤーが、関連するコンプライアンス契約を作成します。
4. バイヤーが契約ワークスペースを公開します。
5. SAP Fieldglass で事前設定されたスケジュール済みジョブにより、定期的に SAP Ariba Contracts がポーリングされて公開された契約ワークスペースの詳細がフェッチされ、作業明細書 (SOW) 申請が作成されます。
6. SOW の更新
 - a. Fieldglass ID が ACW に含まれます。
 - b. SOW が明細の情報と関連する Ariba コンプライアンス契約の詳細で更新されます。
7. バイヤーが SOW 申請を確認および承認します。
8. サービスリクエストが Fieldglass で自動的に作成されます。SAP Fieldglass の SOW と SAP Ariba Contracts の契約ワークスペースが、購入申請番号と状況情報で更新されます。
9. バイヤーが購入申請の情報を確認し、SAP Ariba Buying and Invoicing で注文書 (PO) を作成します。SAP Fieldglass の SOW と SAP Ariba Contracts の契約ワークスペースが、PO 情報で更新されます。
10. バイヤーが、SAP Fieldglass の優先サプライヤに契約をリリースします。
11. サプライヤが、SAP Fieldglass Network を使用して、契約のサービス受領書を作成します。
12. バイヤーがサービス受領書を確認および承認し、SAP Business Network でサービスシート (SES) を作成します。
13. バイヤーが SAP Buying and Invoicing で請求書を作成します。
14. 請求書の照会後、バイヤーが支払いプロセスを開始します。
15. SOW は、消費の詳細により更新されます。
16. コンプライアンス契約は、消費の詳細により更新されます。
17. バイヤーが、契約ワークスペースで消費の詳細を確認します。

ありがとうございました。

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/trademark をご覧ください。